

鳥取県公報

（前記の日曜日は、その日の午後1時以降の発行を中止する）
毎週火曜日及び日曜日発行

目 次

- ◆ 監査公告 監査結果の公表
- ◆ 告 示 自衛官の募集

監 査 公 告

鳥取県監査委員公告第1号
 地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条の規定に基づき、昭和59年度に係る下記機関の監査を執行したので、その結果を次のとおり公表する。

昭和60年12月28日

鳥取県監査委員 植田 親俊
 同 大森 右一
 同 永田 卓夫
 同 原田 一雄

記

総 務 部

1 監査実施箇所	2 監査執行年月日	3 監査執行者
秘 書 課	昭和60年7月29日	植田 親俊 大森 右一 同 卓夫
総 務 管 財 課	昭和60年9月4日	植田 親俊 永田 卓夫 同 一雄
広 報 文 書 課	昭和60年8月6日	植田 親俊 永田 卓夫 同 一雄
人 事 課	昭和60年7月29日	植田 親俊 大森 右一 同 卓夫
職 員 厚 生 課	昭和60年8月9日	植田 親俊 大森 右一 同 卓夫
財 政 課	昭和60年8月9日	植田 親俊 大森 右一 同 卓夫
税 務 課	昭和60年8月1日	植田 親俊 大森 右一 同 卓夫

地方課	昭和60年8月8日	同	大森 右一	大阪事務所	昭和60年5月8日	同	大森 右一
		同	永田 卓夫			同	今村 時男
		同	原田 一雄			同	植田 親俊
		同	植田 親俊			同	大森 右一
		同	大森 右一			同	今村 時男
		同	永田 卓夫			同	植田 親俊
		同	原田 一雄			同	大森 右一
		同	植田 親俊			同	今村 時男
消防防災課	昭和60年9月3日	同	大森 右一	自治研修所	昭和60年7月23日	同	大森 右一
		同	永田 卓夫			同	植田 親俊
		同	原田 一雄			同	大森 右一
		同	植田 親俊			同	今村 時男
		同	大森 右一			同	植田 親俊
		同	永田 卓夫			同	大森 右一
		同	原田 一雄			同	今村 時男
		同	植田 親俊			同	植田 親俊
検査課	昭和60年8月2日	同	大森 右一	東部県税事務所	昭和60年7月9日	同	大森 右一
		同	永田 卓夫			同	植田 親俊
		同	原田 一雄			同	大森 右一
		同	植田 親俊			同	今村 時男
		同	大森 右一			同	植田 親俊
		同	永田 卓夫			同	大森 右一
		同	原田 一雄			同	今村 時男
		同	植田 親俊			同	植田 親俊
同和対策課	昭和60年8月2日	同	大森 右一	中部県税事務所	昭和60年7月11日	同	大森 右一
		同	永田 卓夫			同	植田 親俊
		同	原田 一雄			同	大森 右一
		同	植田 親俊			同	今村 時男
		同	大森 右一			同	植田 親俊
		同	永田 卓夫			同	大森 右一
		同	原田 一雄			同	今村 時男
		同	植田 親俊			同	植田 親俊
青少年婦人課	昭和60年8月28日	同	大森 右一	西部県税事務所	昭和60年7月17日	同	大森 右一
		同	永田 卓夫			同	植田 親俊
		同	原田 一雄			同	大森 右一
		同	植田 親俊			同	今村 時男
		同	大森 右一			同	植田 親俊
		同	永田 卓夫			同	大森 右一
		同	原田 一雄			同	今村 時男
		同	植田 親俊			同	植田 親俊
東京事務所	昭和60年5月15日	同	大森 右一	消防学校	昭和60年7月16日	同	大森 右一
		同	永田 卓夫			同	植田 親俊
		同	原田 一雄			同	大森 右一
		同	植田 親俊			同	今村 時男
		同	大森 右一			同	植田 親俊
		同	永田 卓夫			同	大森 右一
		同	原田 一雄			同	今村 時男
		同	植田 親俊			同	植田 親俊

4 指摘事項

特記事項なし。

企 画 部

1 監査実施箇所 2 監査執行年月日 3 監査執行者

企 画 課 昭和60年8月21日 同 監査委員 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

4 指摘事項

特記事項なし。

民 生 部

1 監査実施箇所 2 監査執行年月日 3 監査執行者

厚 生 援 護 課 昭和60年8月2日 同 監査委員 植田 親俊

児 童 家 庭 課 昭和60年7月30日

同 同 監査委員 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

同 同 大森 右一

同 同 永田 卓夫

同 同 原田 一雄

同 同 植田 親俊

全国身体障害者
スポーツ大会準備室

昭和60年8月1日

東 部 福 祉 事 務 所 昭和60年7月9日

保育専門学院	昭和60年4月9日	監査委員	植田 親俊 大森 右一	自然保護課	昭和60年8月30日	同 監査委員	原田 親俊 植田 右一
消費生活センター	昭和60年3月28日	同 監査委員	今村 時男 植田 親俊	鳥取県保健衛生保護所	昭和60年7月23日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一
4 指摘事項 特記事項なし。	衛生環境部	3 監査執行者	大森 右一 今村 時男	鳥取県保健衛生保護所 郡家衛生保護相談所	昭和60年7月24日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一
1 監査実施箇所 衛生	2 監査執行年月日 昭和60年8月22日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一	倉吉県保健衛生保護相談所	昭和60年6月11日	同 監査委員	植田 親俊 永田 卓夫
医務課	昭和60年9月3日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一	米子県保健衛生保護相談所	昭和60年7月16日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一
健康対策課	昭和60年8月30日	同 監査委員	原田 一雄 植田 親俊	根雨県保健衛生保護相談所	昭和60年5月28日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一
環境保全課	昭和60年8月28日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一	食肉衛生検査所	昭和60年4月26日	同 監査委員	植田 親俊 大森 右一
衛生研究所	昭和60年4月19日	同 監査委員	植田 親俊	衛生研究所	昭和60年4月19日	同 監査委員	植田 親俊

中央病院	昭和60年7月23日	同	同	大森 右一
		同	同	今村 時男
		同	同	植田 親俊
		同	同	大森 右一
		同	同	永田 卓夫
		同	同	原田 一雄
厚生病院	昭和60年7月11日	同	同	植田 親俊
		同	同	大森 右一
		同	同	永田 卓夫
		同	同	原田 一雄
鳥取看護専門学校	昭和60年4月15日	同	同	植田 親俊
		同	同	大森 右一
		同	同	今村 時男
倉吉総合看護専門学校	昭和60年4月9日	同	同	植田 親俊
		同	同	大森 右一
		同	同	今村 時男

4 指摘事項

(1) 運営について

中央病院、厚生病院
 経営の改善については、従来から経営診断等により、赤字の原因を徹底的に究明し、財政再建のための抜本的な方策を講ずるよう要望してきたところであるが、当年度は経常損失が4億952万2,035円（中央病院3億1,471万3,375円、厚生病院9,480万8,660円）となり、前年度の4億2,651万9,254円（中央病院3億2,661万6,518円、厚生病院9,990

万2,736円）を1,699万7,219円下回っている。このことは、両病院とも前年度に引き続き経営刷新のための努力を重ねて来たことによるものと思われる。

しかしながら、両病院を合わせた累積欠損金は54億903万2,655円（中央病院43億7,424万8,861円、厚生病院10億3,478万3,794円）と増加しており、今後さらにこれが増大することが予想されるので、かかる事態をふまえ抑制防止に努めるとともに、病院の経営に当たっては常に企業の経済性を発揮するとともに、健全な公的病院の運営を図るため、さきの経営診断等をふまえ最善の努力をされたい。

商 工 労 働 部

1 監査実施箇所	2 監査執行年月日	3 監査執行者
商 工 指 導 課	昭和60年9月3日	植田 親俊
		大森 右一
		永田 卓夫
		原田 一雄
通 商 観 光 課	昭和60年9月4日	植田 親俊
		永田 卓夫
		原田 一雄
労 政 訓 練 課	昭和60年8月28日	植田 親俊
		大森 右一
		永田 卓夫
		原田 一雄
職 業 安 定 課	昭和60年8月22日	植田 親俊
		大森 右一

管	理	課	昭和60年8月28日	監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄	建	築	課	昭和60年8月7日	監査委員	大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
道	路	課	昭和60年8月28日	同	同	同	同	同	同	同	同
都	市	課	昭和60年8月22日	同	同	同	同	同	同	同	同
都	市	課	昭和60年8月22日	同	同	同	同	同	同	同	同
下	水	課	昭和60年8月8日	同	同	同	同	同	同	同	同
下	水	課	昭和60年8月8日	同	同	同	同	同	同	同	同
河	川	課	昭和60年8月21日	同	同	同	同	同	同	同	同
河	川	課	昭和60年8月21日	同	同	同	同	同	同	同	同
港	灣	課	昭和60年8月7日	同	同	同	同	同	同	同	同
港	灣	課	昭和60年8月7日	同	同	同	同	同	同	同	同
砂	防	課	昭和60年8月2日	同	同	同	同	同	同	同	同
砂	防	課	昭和60年8月2日	同	同	同	同	同	同	同	同
				監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄	米	子	課	昭和60年6月18日	監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
				監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄	倉	吉	課	昭和60年6月13日	監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
				監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄	郡	家	課	昭和60年6月10日	監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
				監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄	鳥	取	課	昭和60年7月10日	監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
				監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄	管	繕	課	昭和60年8月7日	監査委員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄

根 雨 土 木 事 務 所	昭和60年 6月19日	同	大森 右一 今村 時男 松永 忠君
鳥 取 空 港 管 理 事 務 所 (鳥 取 空 港)	昭和60年 4月16日	同	植田 親俊 大森 右一 今村 時男 松永 忠君
鳥 取 空 港 建 設 事 務 所	昭和60年 4月16日	同	植田 親俊 大森 右一 今村 時男
鳥 取 港 湾 事 務 所	昭和60年 4月16日	同	植田 親俊 大森 右一 今村 時男
賀 祥 ダ ム 建 設 事 務 所	昭和60年 3月28日	同	植田 親俊 大森 右一 今村 時男
4 指 摘 事 項 特 記 事 項 な し。			
1 監 査 実 施 箇 所 国 民 体 育 大 会 事 務 局	2 監 査 執 行 年 月 日 昭 和 60 年 7 月 30 日	3 監 査 執 行 者 監 査 委 員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄

4 指 摘 事 項 特 記 事 項 な し。			
1 監 査 実 施 箇 所 出 納 室	2 監 査 執 行 年 月 日 昭 和 60 年 9 月 4 日	3 監 査 執 行 者 監 査 委 員	植田 親俊 永田 卓夫 原田 一雄
4 指 摘 事 項 特 記 事 項 な し。			
1 監 査 実 施 箇 所 企 業 局	2 監 査 執 行 年 月 日 昭 和 60 年 7 月 9 日	3 監 査 執 行 者 監 査 委 員	植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
4 指 摘 事 項 (1) 運 営 に つ い て 電 氣 事 業			

電源開発の促進については、前年度の公営企業会計決算審査意見書で述べたところであるが、昭和59年度においても建設改良費の決算額は5,299万2,085円で、予算額に比べ執行率が48.0%となっている。その主な理由は、新幡郷発電所の建設について利害関係者の同意が得られなかったため、設計委託等の発注を見合わせたことによるものであるが、県内の水資源をより有効に活用し、電力の安定供給の確保に資するためにも、関係部局が一体となつて利害関係者の同意を得、積極的に電源開発の促進に一層の努力をされたい。

工業用水道事業

当年度の経営成績は、総収益3億5,162万1,898円、総費用2億6,737万3,619円で、純利益は8,424万8,279円となり、当年度初めて累積欠損金が解消され、未処分利益剰余金1,797万8,754円を生じている。これは、料金の改定、経費の節減等により前年度に比べ営業収益は11.6%増加し、営業費用は8.5%の増加にとどまったことによるものである。

しかしながら、給水能力8万 m^3 /日に対し、当年度未現在の契約基本水量は5万3,800 m^3 /日で67.3%となっており、また、一般会計からの長期借入金も3億3,455万3,788円あることを考えれば、今後とも引き続き新規需要の開拓に努め、経営の健全化に一層の努力をされたい。

埋立事業

境港外港昭和地区工場用地については、当年度未までに108万5,763 m^2 (工場用地の92.1%)を売却し、米子港旗ヶ崎地区工場用地については、当年度未までに23万5,007 m^2 (工場用地の81.9%)を売却し、工場用地未処分面積は、昭和地区9万2,874 m^2 、旗ヶ崎地区5万2,084 m^2 となっている。また、境港外港竹内地区工場用地は、昭和60年度に造成工事が完了予定となつていたので、埋立造成地の売却促進については、今後も引き続き県が策定した企業誘致の推進事業と相まつて一層の努力をされたい。

観光施設事業

当年度の営業収益は3,310万5,069円で前年度に比べ6万7,703円減少し、営業費用は7,100万3,699円で前年度に比べ100万5,849円増

加し、差し引き営業損失は3,789万8,630円となり、前年度に比べ107万3,552円増加している。これは、皆生温泉公園の延べ利用者数が前年度に比べ16.3%減少したことなどによるものである。

また、当年度未処理欠損金が、4億7,277万1,964円となつており、現状のまま経営を続けるとなると、次年度以降予定される企業債支払利息1億509万余円と減価償却費6億6,852万余円で12億4,639万余円の累積欠損金が予測される。

このような現状をみると、経営主体の在り方について抜本的に検討し、併せて西部健康増進センター、皆生温泉会館との有機的利用について検討されたい。

1 監査実施箇所 2 監査執行年月日 3 監査執行者
議 会 事 務 局 昭和60年8月6日 同 監査委員 植田 親俊
同 同 同 大森 右一
同 同 同 永田 卓夫
同 同 同 原田 一雄

4 指摘事項
特記事項なし。

教 育 委 員 会
1 監査実施箇所 2 監査執行年月日 3 監査執行者
総 務 課 昭和60年9月3日 同 監査委員 植田 親俊
同 同 同 大森 右一
同 同 同 永田 卓夫
同 同 同 原田 一雄

教 職 員 課 昭和60年8月21日 監査委員 植田 親俊

鳥取西高等学校 同 附屬久松幼稚園	昭和60年4月19日	同 監査委員	今村 植田 親俊 右一	青谷高等学校	昭和60年2月7日	同 監査委員	植田 大森 右一 忠君
鳥取商業高等学校	昭和60年2月1日	同 監査委員	今村 植田 親俊 右一	倉吉東高等学校	昭和60年4月10日	同 監査委員	植田 大森 右一 親俊
鳥取工業高等学校	昭和60年2月6日	同 監査委員	今村 植田 親俊 右一	倉吉西高等学校	昭和60年2月21日	同 監査委員	植田 大森 右一 親俊
鳥取西工業高等学校	昭和60年2月1日	同 監査委員	大森 植田 右一 親俊	倉吉農業高等学校	昭和60年6月13日	同 監査委員	植田 大森 右一 親俊
鳥取農業高等学校	昭和60年7月24日	同 監査委員	今村 植田 時男 親俊	倉吉産業高等学校	昭和60年2月21日	同 監査委員	植田 大森 右一 親俊
岩美高等学校	昭和60年2月14日	同 監査委員	原田 植田 一雄 親俊	倉吉工業高等学校	昭和60年2月15日	同 監査委員	植田 大森 右一 親俊
八頭高等学校	昭和60年2月6日	同 監査委員	今村 植田 時男 親俊	由良育英高等学校	昭和60年2月25日	同 監査委員	植田 大森 右一 親俊
智頭農林高等学校	昭和60年7月24日	同 監査委員	大森 植田 右一 親俊	赤碓高等学校	昭和60年3月28日	同 監査委員	植田 大森 右一 親俊

米子東高等学校	昭和60年5月27日	同	大森 右一	同	大森 右一	境水産高等学校	昭和60年7月16日	同	大森 右一
		同	今村 時男	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	大森 右一	同	原田 一雄			同	植田 親俊
		同	今村 時男	同	植田 親俊	境港工業高等学校	昭和60年4月25日	同	大森 右一
		同	松永 忠君	同	大森 右一			同	大森 右一
米子西高等学校	昭和60年4月25日	同	植田 親俊	同	植田 親俊	根 雨 高 等 学 校	昭和60年5月28日	同	植田 親俊
		同	大森 右一	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	今村 時男	同	今村 時男			同	今村 時男
米子高等学校	昭和60年4月24日	同	植田 親俊	同	植田 親俊	日野産業高等学校	昭和60年5月28日	同	植田 親俊
		同	大森 右一	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	松永 忠君	同	今村 時男			同	今村 時男
米子南商業高等学校	昭和60年4月24日	同	植田 親俊	同	植田 親俊	鳥 取 盲 学 校	昭和60年2月22日	同	植田 親俊
		同	大森 右一	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	松永 忠君	同	今村 時男			同	今村 時男
米子工業高等学校	昭和60年5月27日	同	植田 親俊	同	植田 親俊	鳥 取 聾 学 校	昭和60年2月22日	同	植田 親俊
		同	大森 右一	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	今村 時男	同	今村 時男			同	今村 時男
		同	松永 忠君	同	植田 親俊	鳥 取 養 護 学 校	昭和60年4月15日	同	植田 親俊
西部農業高等学校	昭和60年5月29日	同	植田 親俊	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	大森 右一	同	今村 時男			同	今村 時男
		同	今村 時男	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	松永 忠君	同	今村 時男	白 兎 養 護 学 校	昭和60年4月15日	同	大森 右一
境高等学校	昭和60年4月25日	同	植田 親俊	同	今村 時男			同	大森 右一
		同	大森 右一	同	今村 時男			同	大森 右一
		同	松永 忠君	同	大森 右一			同	大森 右一
		同	植田 親俊	同	今村 時男			同	大森 右一

皆 生 養 護 学 校	昭 和 60 年 5 月 28 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 卓 夫 永 田 一 雄
米 子 養 護 学 校	昭 和 60 年 5 月 29 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
指 摘 事 項 特 記 事 項 な し。		監 查 執 行 者	松 永 忠 君	松 永 忠 君	大 森 右 一 今 村 時 男
1 監 查 実 施 箇 所	2 監 查 執 行 年 月 日	3 監 查 執 行 者			
人 事 委 員 会 事 務 局	昭 和 60 年 8 月 1 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
4 指 摘 事 項 特 記 事 項 な し。		監 查 執 行 者	原 田 一 雄	原 田 一 雄	大 森 右 一 今 村 時 男
1 監 查 実 施 箇 所	2 監 查 執 行 年 月 日	3 監 查 執 行 者			
地 方 労 働 委 員 会 事 務 局	昭 和 60 年 8 月 1 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
4 指 摘 事 項 特 記 事 項 な し。		監 查 執 行 者	原 田 一 雄	原 田 一 雄	大 森 右 一 今 村 時 男
1 監 查 実 施 箇 所	2 監 查 執 行 年 月 日	3 監 查 執 行 者			
警 察 本 部	昭 和 60 年 9 月 5 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男

岩 美 警 察 署	昭 和 60 年 2 月 14 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
鳥 取 警 察 署	昭 和 60 年 4 月 16 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
郡 家 警 察 署	昭 和 60 年 2 月 5 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
智 頭 警 察 署	昭 和 60 年 2 月 5 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
浜 村 警 察 署	昭 和 60 年 2 月 7 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
倉 吉 警 察 署	昭 和 60 年 4 月 9 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
八 橋 警 察 署	昭 和 60 年 2 月 26 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男
米 子 警 察 署	昭 和 60 年 2 月 25 日	監 查 委 員	植 田 大 森 同 今 村 時 男	植 田 大 森 同 今 村 時 男	大 森 右 一 今 村 時 男

特記事項なし。		特記事項なし。	
1	監査実施箇所 財団法人 鳥取県中小企業振興 公社	2	監査執行年月日 昭和60年9月13日
		3	監査執行者 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
4	指摘事項 特記事項なし。		
1	監査実施箇所 財団法人 鳥取県農業開発公社	2	監査執行年月日 昭和60年9月5日
		3	監査執行者 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
4	指摘事項 特記事項なし。		
1	監査実施箇所 財団法人 鳥取県造林公社	2	監査執行年月日 昭和60年9月13日
		3	監査執行者 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
4	指摘事項 特記事項なし。		
1	監査実施箇所	2	監査執行年月日
		3	監査執行者
4	指摘事項 特記事項なし。		

財団法人 培養業協会 鳥取県栽培漁業協会		昭和60年7月11日	
		3	監査執行者 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
4	指摘事項 特記事項なし。		
1	監査実施箇所 財団法人 鳥取県天神川流域下 水道公社	2	監査執行年月日 昭和60年6月11日
		3	監査執行者 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
4	指摘事項 特記事項なし。		
1	監査実施箇所 鳥取県住宅供給公社	2	監査執行年月日 昭和60年7月10日
		3	監査執行者 植田 親俊 大森 右一 永田 卓夫 原田 一雄
4	指摘事項 特記事項なし。		

告 示

鳥取県告示第千二百二十二号

自衛隊法施行令(昭和二十九年政令第百七十九号)第百十四条及び第百七十七条第一項並びに第百十八条の規定に基づき、昭和六十年第四次自衛官募集の募集期間、試験期日、試験場等を次のとおり告示する。

昭和六十年十二月二十八日

鳥取県知事 西 尾 邑 次

一 採用する自衛官

二等陸士、二等海士及び二等空士

二 募集期間

昭和六十一年一月一日から同年三月三十一日まで

三 試験期日

募集期間中の毎日とする。ただし、次に掲げる日を除く。

(一) 日曜日

(二) 国民の祝日に関する法律(昭和二十三年法律第百七十八号)に規定する休日

四 試験場の位置及び名称

鳥取市鍛冶町一八一三

自衛隊鳥取地方連絡部

倉吉市見日町七〇九

自衛隊鳥取地方連絡部倉吉募集事務所

米子市東町三二七

自衛隊鳥取地方連絡部米子募集事務所

五 採用予定月

1 二等陸士については、募集期間中の毎月とする。

2 二等海士については、昭和六十一年一月及び同年三月とする。

3 二等空士については、昭和六十一年三月とする。

六 その他

1 応募資格

採用予定月の一日現在で十八歳以上二十五歳未満の日本国籍を有する男子で、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)に定める中学校卒業程度以上の学力を有し、自衛隊法(昭和二十九年法律第百六十五号)第三十八条第一項各号のいずれにも該当しないもの

2 試験科目

(一) 筆記試験(国語(作文を含む)、社会及び数学)

(二) 身体検査

(三) 口述試験

(四) 適性検査